

穴埋め問題

第7章 より良い管理のために

1. 製造の位置づけ

また、製造に関する費用は、以下の2つに大別できます。

- () 作業に関する費用：
() の製品を製造するために使用したことが明らかなもの
(例：労務費、() など)。
- () 作業に関する費用：
特定の製品を製造するためだけではなく、さまざまな製品の製造にも関わるもの
(例：工場設備の()、修繕費、光熱費など)。

管理者は、コストを計算するときには、() 作業に関する費用がどの製品に関する費用かを確認します。

間接作業に関する費用については、まずは全体の集計をおこない、
() で各製品に割り振ります。 = 【P49】 =

2. リスクアセスメント

「リスクアセスメント」とは、() に潜むさまざまな危険なもの、() なものを特定して、リスクを取り除いたり、低く抑えたりする() を言います。

食品を安全に製造するためにさまざまな管理をおこないます。しかし、() に安全な食品はありません。安全な食品とは、消費者が

() 水準のリスクにまで管理されたものであると言えます。
す。

リスクには、人の間違いや() など、さまざまなものがあります。管理者は、事前にリスクを想定して、できる限りそのリスクを() ためにより取り組む必要があります。 = 【P51】 =

3. 改善活動

現場の管理では、「標準作業手順」を守って() を実現することが重要であることはすでに紹介しました。品質の異常が起こったときは、「異常を確実に把握して、() に流さない、自社から消費者に() させない」ことも重要です。把握すべき異常を検査項目として正しく設定し、() で問題がないことを確認します。検査で品質を保証する考え方を「() 的な考え方」と言います。

しかし、異物混入の防止で説明したように、全ての問題を検査で発見することは、とても難しく、完全に取り除くことはできません。

そのため、間違えなく作業をおこなえば、() 結果がついてくるという考え方(「() 」と言います)で、業務を見直すことが重要です。 = 【P54】 =